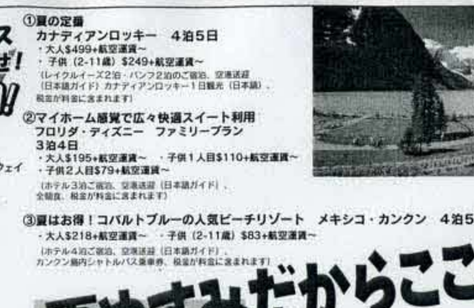

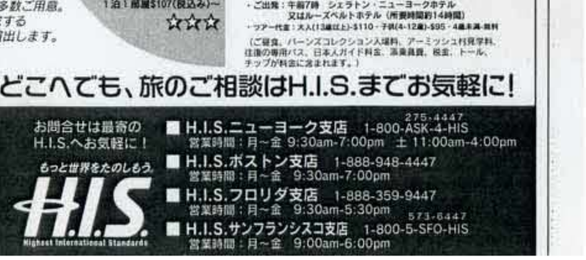

WAY TO THE NORTH：NORWAY

自然の奥深さを実感させる国

ノードカップから臨むミッドナイトサン

フィヨルドのクルーズ、ミッドナイトサン

北欧の旅は腕時計はずしゆっくりと

スカンジナビア半島の西海岸に位置するノルウェーは、東にスウェーデン、北部はフィンランドやロシアと接する細長い国です。高緯度ながらメキシコ暖流に恵まれて冬でも温暖な北海を隔て、お隣はイギリスです。

「ノルウェー（NORWAY）」の英語の意味は、「WAY TO THE NORTH」その名の通り、北への道というイメージがぴったりの国です。

面積は日本と同じくらいですが、人口はわずか450万人。私の住む首都のオスロでも70％近くが緑に囲まれていて、広大な自然の奥深さを実感できるのがノルウェーの旅の魅力です。腕時計をはずしてゆっくりと、作曲家エドヴァルド・グリーグの音楽を聴きながらドライブするのも、北欧を満喫する方法のひとつです。

西海岸と南ノルウェーに刻みこまれた100万年前の氷河時代の名ごりである、両側400〜1200ｍの山脈に囲まれたフィヨルドは絶景です。

最も長いソグネフィヨルドは205㌔にもおよび、手の指のように幾多の支流が伸びています。深さは400〜1000ｍもあり、波のない内海のクルーズは、夏の旅のハイライトと言えるでしょう。そのほかにもフィヨルドでは、海水浴やセイリングも楽しめます。

ノルウェー人は半年間太陽のない冬を経験しますから、白夜の夏の時期は日光浴を満喫します。

白夜は、5月から7月にかけて北極圏内で見られる現象です。一日中太陽が沈ます。夜中12時を過ぎても太陽は常に水平線より上にあります。水平線を見ると、太陽が沈まないでそのまま上がる様子を観察することができます。ミッドナイトサンという名称は本当に適切です。白夜はノルウェー第2の町ベルゲン以北で体験できます。

首都オスロから西海岸の港町ベルゲンまでの山脈越えは、大自然を満喫する絶好のコース。ハイキングや、山登りの好きなアウトドア派のためには、ログハウスも用意されています。フィヨルド地帯は魚が豊富で、サケ、サバ、タラなどのフィッシングも楽しめます。

最後に、ノルウェーでは社会福祉制度、教育制度、男女平等制度などについての視察ツアーもお勧めです。

（北欧エージェンシー　知美・ノードストッケ、[illegible]）

（ノルウェー旅日記）船から見た静かなる白夜

訪れたノルウェーは、美しい白夜の季節だった。太陽が地平線に近づき、そのまま朝日となって昇ってくる。

この微妙な夜と朝の区別を不思議なことに鳥たちは察知して、沈まぬ太陽が昇り始めた途端にさえずり始めるのだと、旅人の私たちを夜明けのお茶に呼んでくれた見も知らぬご夫妻が教えてくれた。

初めての白夜を体験しながら、ヨーロッパ最北端の地、ノードカップがあるホニングスバーグから旧ソビエト連邦国境手前7㌔の地、キルケネスまでの1泊2日の沿岸急行船に乗る。有名なフィヨルドの見物だ。細かく複雑に入りくんだ海岸線。なだらかな山のすそ野が流れるように静かな水面下へうと急激な斜面が垂直つきささっているようなルドがどこまでも続く。フィヨルドが深く入りくぼみに、かわいい色どが立ち並ぶ小さな漁村をくれする。きらきらしたいつのまにか降りてきて反射させ、そして静かなかい光となり、白夜の旅何か懐かしい、なんとよいやさしさだ。

喧騒（けんそう）のマタンに住む私にとって、ェーの旅は、豊富な自然山と絶妙の調和をみせるルド、やさしい人々とのそしてゆったりと包み込らかな白夜に心が洗われと、また自然の大切さを時を与えられた旅でもあ

（利根川

ペストソースはスイスの思い出

水面を眺めているだけで命の洗濯ができるライン河畔

シャフハウゼンには合計すると5回ほど行ったと思う。何回目に行った時だったか、日本を出てスイスに到着したばかりだというのに、無性に米の食事がしたくなったことがある。とりあえずわがままな胃袋をリセットで満足させるべくイタリアンレストランに入ると、隣のテーブルにいた中年の女性客2人が見たことのないスパゲティを食べていた。

そのスパゲティの上にこんもりとかかった緑色のソースのことをウエーターに聞くと、「ペストを知らないのか」と逆に怪訝（けげん）な顔をされてしまった。私はここでそのペストなるものを食べないと後悔するような気がして急きょリゾットを撤回、スパゲティペストを注文した。

この緑色のソースの正体は、バジル、ニンニク、松の実、パルメザンチーズをオリーブオイルとともにすりおろしたものだった。初めて経験する味だったが、その日以来、私はスパゲティペストにはまってしまった。日本ではこうしたペストソースをふんだんに使った料理にはとんと出遭ったことがなかった。日本人には香草の香りが強烈過ぎるのかもしれない。

ところが最近、ニューヨークで思いがけずスパゲティペストと再会した。アメリカにあるイタリアンレストランの多くではスパゲティペストを注文することができる。とは言っても、アメリカ版のスパゲティペストはすでに調理の段階でスパゲティとあえてあるし、クリームが加えられている場合も多いようだ。

昨年から米国で暮らすようになり、ヨーロッパがぐんと身近になったことはうれしい。日本からのフライトだと、チューリッヒまで12時間以上かかったが、ニューヨークからなら8時間もかからない。

ヨーロッパ方面の旅行に詳しい近鉄インターナショナル営業部の神上尚士さんによると、ニューヨーク＝チューリッヒ間の往復フライト料金はオフシーズンならば、300㌦ほどで行けるそうだ。ホテルやレンタカー、列車の予約も出発前にやってくれるという。

次回のスイス旅行はニューヨークからになりそうだが、今から心待ちにしている。

ラインの滝。船で近づき、奇岩のてっぺんに登ることもできる

旅人には2種類のタイプがあるという話を聞いたことがある。一つは常に未踏の地を目指すタイプで、もう一つは何度も同じ場所を訪れるタイプだという。自己分析してみたところ、私は前者に属するタイプだとは思うのだが、例外的な場所が2つある。中国の杭州とスイスのシャフハウゼンというところだ。この2か所だけはなぜか理屈抜きで好きで、何度も何度も繰り返し訪れてきた。杭州は西湖の湖畔で、山水画そのままの静謐（せいひつ）な景色を眺めているだけでついつい時のたつのを忘れてしまう。「美人の産地」としても杭州は有名だが、美しい景観や環境がそこで暮らす人々を美しくさせるに違いないと思う。それと同じことがシャフハウゼンに対しても言えそうだ。

（ジェンセン＆ジェンセン法律事務所　コンサルタント　田中正則）

柔らかな香りに包まれた町

初めてスイスを訪れたのは1980年代後半の夏だった。「鉄のカーテン」が引かれていた時代の東欧諸国を回るのが、その旅のもともとの目的だった。北京からモスクワ行きの列車に乗り、1週間かけてシベリアを横断。モスクワからさらに列車を乗り継いでブルガリア、ユーゴスラビアを旅した。その旅の終着駅が、中国に留学していた時の友人が暮らすシャフハウゼンだった。

シャフハウゼンは、スイス北部、ドイツとの国境からほど近い人口約4万人ほどの小さな町だ。スイス最大の都市、チューリッヒから北へ電車でも車でも40分ほどのところに位置する。シャフハウゼンの街はいつも香水でもふりかけたような柔らかな香りに包まれている。

街中にはおしゃれなカフェやレストランが散在し、不思議なことにどの店に入ってもハズレが少ない。古都のせいだろう、食文化に対する人々の意識の高さがうかがえる。特にドイツパンと乳製品、ソーセージやハムの類は私の大のお気に入りだ。早起きして買い込んだ焼き立てのパンにクリームチーズやレバーペーストを塗り、ハムやソーセージと一緒に食べる朝食は格別だ。

スイスアルプスの山中で雪解け水を集めて誕生したばかりのライン川は、息をのむほどに美しい。真夏のシャフハウゼンで、水遊びを楽しむ地元の子供たちに交じって半ズボンのまま川の中に入って泳いだことがあった。真夏とはいえ、ラインの水は肌を刺すほどに冷たかった。見た目には穏やかな流れの川も実際に中に入ると、意外と流れが急だったのには驚いた。上流に向かって懸命に泳いでも同じ場所をキープするのが精いっぱいで、どんどん下流へと流されてしまう。

シャフハウゼンでの私のひそかな楽しみの一つにカジノがある。ナイトライフの少ないシャフハウゼンの人は、国境を越えてドイツ側のコンスタンツという街に繰り出すことが多い。シャフハウゼンの人が日が暮れようとする時刻に1時間近くも車を走らせる目的は、観劇かカジノのいずれかだろう。

コンスタンツのカジノで、私は半ギャンブルの洗礼を受けた。カジノが本来紳士淑女の社交の場であることも学んだ。男性はジャケットにネクタイを着用していないと入場できないし、カジノで働くディーラーたちの多くは大学の教授然とした知的な容姿をしている。

一方、カジノに集う人々は実に雑多だ。賭博（とばく）場の片隅に設置されたバーカウンターから、ビールでも飲みながらカジノでの人間模様を観察しているだけで、十分におもしろい時を過ごすことができる。

カジノに併設のレストランはグルメの舌をうならせるほどレベルが高く、ただ単に食事をする目的でカジノに行く人も少なくない。

ほのかに香水の香りが漂う中心街

Switzerland

我が心のシャフハウゼン

格安の元祖 H.I.S. が贈る日本行きキャンペーン
夏休みの日本行き里帰り往復航空券にもれなく！
H.I.S.特製 トラベルキット大好評プレゼント中
※エアライン指定なし
※数に限りがあります。お早めにお申し込みください！
他にも便利なトラベルグッズがいっぱい！
夏休み バケーションプランが満載

プランテーションハウス ご予約もH.I.S.にお任せ！
夏の南部旅行に注目！
★ ニューオリンズ　ミシシッピ川沿いプランテーションのゲートウェイ
■Chateau Sonesta New Orleans　1泊1部屋　$127（税込み）☆☆☆☆
■Ramada Plaza Inn on Bourbon　1泊1部屋　$119（税込み）☆☆☆
★ ノッタウェイ・プランテーションハウス
■マンション内プレミアルーム（朝食付）　1泊1部屋　$200+tax〜
■コテージルーム（朝食付）　1泊1部屋　$150+tax〜
■別館ウィングルーム（朝食付）　1泊1部屋　$135+tax〜
★ オークアレイ・プランテーションハウス
■コテージルーム（朝食付）　1泊1部屋　$105+tax〜
南部旅行のモデルプランを多数ご用意。H.I.S.は、貴方らしさを追求するエレガント・サウスの旅を演出します。お気軽にご相談ください。

①夏の定番　カナディアンロッキー　4泊5日
・大人$499+航空運賃〜
・子供（2-11歳）$249+航空運賃〜
（レイクルイーズ2泊・バンフ2泊のご宿泊、空港送迎（日本語ガイド）カナディアンロッキー1日観光（日本語）、税金が料金に含まれます）
②マイホーム感覚で広々快適スイート利用　フロリダ・ディズニー　ファミリープラン　3泊4日
・大人$195+航空運賃〜　・子供1人目$110+航空運賃〜
・子供2人目$79+航空運賃〜
（ホテル3泊ご宿泊、空港送迎（日本語ガイド）、全朝食、税金が料金に含まれます）
③夏はお得！コバルトブルーの人気ビーチリゾート　メキシコ・カンクン　4泊5日
・大人$218+航空運賃〜　・子供（2-11歳）$83+航空運賃〜
（ホテル4泊ご宿泊、空港送迎（日本語ガイド）、カンクン島内シャトルバス乗車券、税金が料金に含まれます）

夏やすみだからここ！
④のんびりヨーロッパ　バスの旅
ドイツ　ロマンチック街道と夢の城ノイシュバンシュタイン城　2泊3日（フランクフルト発　ミュンヘン着）
・大人$440〜　・子供（2-11歳）$343〜
（ホテル2泊ご宿泊、日本語ガイド、専用車、全朝食、税金が料金に含まれます）
⑤今年のNYヤンキースは絶対見逃せない！
絶好調　ゴジラ松井のホームゲーム観戦（ニューヨーク発）
・大人・子供（3歳以上）同料金　$55〜（外野席指定）
（野球観戦チケット、指定ホテル〜球場間送迎（日本語）、税金が料金に含まれます）
※追加料金で座席のアップグレード可能！
※チケットのみのお取り扱いもあり！
⑥ぶらっとでかける初夏の旅　NY発日帰り
幻のバーンズコレクションとアーミッシュカントリー
・催行日：6月14日（土）
・ご出発：午前7時　シェラトン・ニューヨークホテル　又はルーズベルトホテル（所要時間約14時間）
・ツアー代金：大人（13歳以上）-$110・子供（4-12歳）-$95・4歳未満-無料
（ご昼食、バーンズコレクション入場料、アーミッシュ村見学料、往復の専用バス、日本人ガイド料金、添乗員費、税金、トール、チップが料金に含まれます。）

ニューヨークのホテルもお任せ！
■グランドハイアット・ニューヨーク　1泊1部屋$168（税込み）〜　☆☆☆☆
■クオリティ・ホテル・ブロードウェイ　1泊1部屋$107（税込み）〜　☆☆☆

AMTRAK
夏休みの旅行は 大地を感じる鉄道の旅
Amtrak USA Rail Pass　ジョイントキャンペーン実施中
今、H.I.S.でAmtrakのUSA Rail Passを買うと、先着50名様に AMTRAK と H.I.S のトラベルキットを合体したジョイントキャンペーン専用トラベルキットをプレゼント！
USA Rail Passは、アメリカ・カナダを除く国のパスポート所持者のみ利用可能な、ツーリスト専用レイルパス。パス有効期間中は乗り放題です。
＊National Rail Pass（全米）　15日乗り放題 $295〜　30日乗り放題 $385〜
＊West Rail Pass（西部）　15日乗り放題 $200〜　30日乗り放題 $270〜
＊East Rail Pass（東部）　15日乗り放題 $210〜　30日乗り放題 $265〜
他のパス商品もあり。詳しくはH.I.S.ウェブサイトでご確認ください。

その他、世界中どこへでも、旅のご相談はH.I.S.までお気軽に！
ウェブサイトは情報満載！ www.his-usa.com
お問合せは最寄のH.I.S.へお気軽に！
もっと世界をたのしもう。H.I.S. Highest International Standards
■H.I.S.ニューヨーク支店　1-800-ASK-4-HIS（275-4447）　営業時間：月〜金 9:30am-7:00pm　土 11:00am-4:00pm
■H.I.S.ボストン支店　1-888-948-4447　営業時間：月〜金 9:30am-7:00pm
■H.I.S.フロリダ支店　1-888-359-9447　営業時間：月〜金 9:30am-5:30pm
■H.I.S.サンフランシスコ支店　1-800-5-SFO-HIS（573-6447）　営業時間：月〜金 9:00am-6:00pm

©2003 Continental Airlines, Inc.
たたみと飛行機は、新しいほうがいい。
コンチネンタル航空は、太平洋路線でトップクラスの若い機体年齢を誇ります。
最新鋭のボーイング777へご案内しましょう。清潔で広々とした機内。各シートには、映画、ゲーム、音楽を自由に楽しめるパーソナルマルチエンターテイメントシステムを装備しています。収納スペースは大きく設計されており、荷物の出し入れも容易です。さらに、気配りの行き届いた上質のサービス。顧客満足を最優先するというコンチネンタル航空のポリシーが、新しい機体の随所にご覧いただけるでしょう。東部、南東部の主要都市からの乗り継ぎが非常に便利なニューアーク・リバティー国際空港、そしてヒューストンから成田へ、直行便運航中。
お問い合わせ・ご予約：日本語予約センター
1-800-537-3366
continental.com
Continental Airlines
Work Hard. Fly Right.